

2022年度「チーム熊本ジュニア」規約

- 1 名称 この団体は、「チーム熊本ジュニア」とする。
- 2 所在地 861-8046 熊本県熊本市東区石原2-9-1 熊本陸上競技協会内
- 3 目的
 - ・ ジュニア層（中学生）を継続的に指導することによって、競技力の向上を図り、全日本中学校陸上競技選手権大会、U16選手権大会や国民体育大会へ向けた長期的な強化策とする。
 - ・ 楽しく仲間と一緒に取り組むことで、陸上競技の楽しさ、魅力を発見させる。さらに、中学校、高校で陸上競技に取り組む生徒を増やし底辺の拡大を図る。
- 4 事業内容 指定競技者による合同練習会形式での実施（30名程度）
参加希望者による講習会形式での実施
- 5 活動 年間15回程度で1回につき3時間程度（年間計画表参照）
土曜日、日曜日、長期休業日を原則として活動する。6月～3月まで活動する。
- 6 運営 当団体は諸問題が発生した場合は、随時会議を開催して審議を行い、その議事は役員の過半数の同意をもって決定する。
- 7 構成員 この団体は、熊本県内の小中学生のなかで、特に優秀な競技力を持つ児童・生徒を選抜し、規約9の役員（スタッフ）で指導をする。
選抜対象生徒は熊本県内の中学1年～3年（長距離種目は除く）
中学生（S指定）4～5月の選考指定大会（県選手権、八代選手権、熊本市選手権）の結果を考慮し、中学生20名程度選考する。

その他記録会、競技会等での結果を考慮し、10名追加選考する。

小学生は6月の日清カップまでの記録を考慮し6年生を中心に10名程度の選手を選抜する。

8 財 務 活動に必要な資金については、(一財)熊本陸上競技協会、(公財)熊本県体育協会からの助成と参加者1人あたり5000円の会費で運営する。会計は適正に管理を行い、毎月定期的に代表者の閲覧を受ける。

9 改 正 この規約は、役員の大過半数をもって改正することができる。

10 設立年月日 本会の設立年月日は平成26年7月1日とする。

11 規約施行日 本会則は令和4年4月1日より施行する。

役員(指導スタッフ)

	氏名	所属	仕事分担	備考
1	沢田 修	下益城城南中学校	代表、渉外、ハードル	(一財)熊本陸協普及育成部長
2	一安晋太郎	長嶺中学校	長距離 情報処理	熊本県中体連陸上競技専門部長
3	米田 光宏	熊本工業高校	ハードル	熊本陸協強化委員長(国体担当)
4	三谷 浩輔	楠小学校	小学校全般	熊本陸協普及育成副部長
5	大川内明美	富合中学校	短距離	
6	米良 瑛彦	人吉第二中学校	短距離	球磨人吉中体連陸上専門部
7	金子 大	本渡中学校	ハードル	天草郡市中体連理事長
8	平野 龍	KURS	小学校、短距離	熊本陸協小学部長
9	久間 章弘	あさぎり中学校	長距離	熊本県中体連駅伝部長
10	金子 智哉	First Step	跳躍(走幅跳)	国体コーチ
11	武田 雅裕	益城中学校	投てき(砲丸投)	上益城郡中体連陸上専門部長
12	古川 彩香	宇土鶴城中学校	跳躍(走高跳)	
13	角田 拡行	はばたき高等支援学校	庶務	
14	今村 友則	セントラル病院	トレーナー	日本陸連公認トレーナー

*この他、臨時に指導者をお願いすることがある。

また、指導者の学校(クラブ)の生徒は同会場で練習することもある。